

E 6264 - 01 EY

MENU

SEARCH

INDEX

DETAIL

JAPANESE

1 / 1

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-005871

(43)Date of publication of application : 12.01.2001

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 12/00

G06F 13/00

G06F 17/30

H04L 12/54

H04L 12/58

(21)Application number : 11-174594

(71)Applicant : DENTSU INC

(22)Date of filing : 21.06.1999

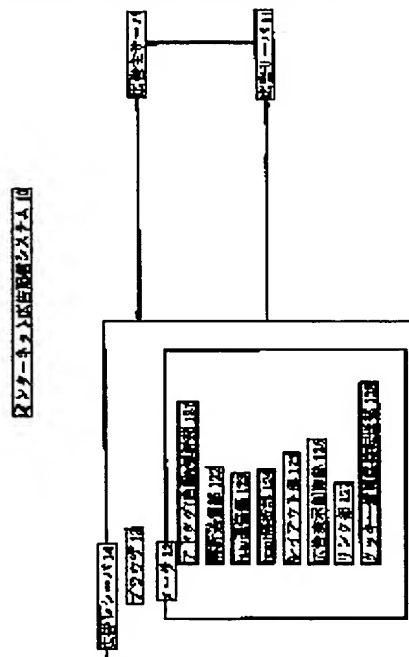
(72)Inventor : OKAMOUCHI MICHIIKO
IMATANI HIDEKAZU
TANAKA AKIHIKO

(54) SYSTEM AND METHOD FOR DISTRIBUTING INTERNET ADVERTISEMENT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an internet advertisement distribution system having versatility so that a banner advertisement distributed from an advertising server through an internet can be received by the browser of a different kind.

SOLUTION: This internet advertisement distribution system is provided with a WWW server for transmitting advertisement information, a mailer for receiving the advertisement information transmitted from the WWW server and reporting it to a user and the browser with which the user receiving the notice can display and view the contents of the advertisement information received by the mailer and a response based on the watched contents is transmitted to the WWW server.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

(43)公開日 平成13年1月12日(2001.1.12)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード*(参考)
G 0 6 F 17/60		G 0 6 F 15/21	Z 5 B 0 4 9
12/00	5 4 6	12/00	5 4 6 B 5 B 0 7 5
13/00	3 5 4	13/00	3 5 4 D 5 B 0 8 2
17/30		15/40	3 1 0 F 5 B 0 8 9
H 0 4 L 12/54			3 7 0 Z 5 K 0 3 0
審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 9 頁) 最終頁に続く			

(21)出願番号	特願平11-174594	(71)出願人	000151092 株式会社電通 東京都中央区築地1丁目11番10号
(22)出願日	平成11年6月21日(1999.6.21)	(72)発明者	岡持 充彦 大阪府大阪市此花区西島3-15-39-1522
		(72)発明者	今谷 秀和 奈良県奈良市学園南3-2-10
		(72)発明者	田中 顯彦 大阪府箕面市桜2-6-27-210
		(74)代理人	100059959 弁理士 中村 稔 (外6名)

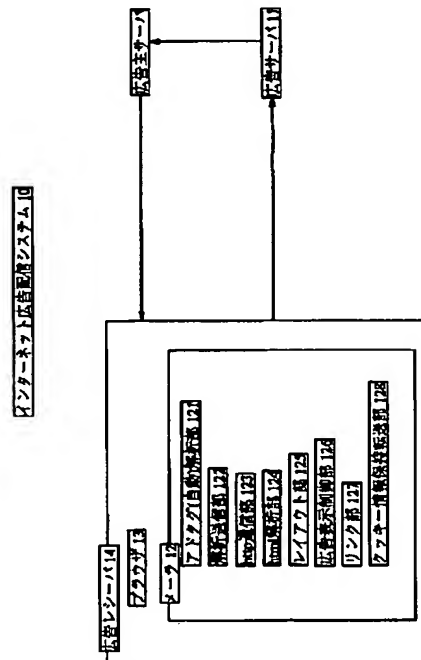
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 インターネット広告配信システム及び方法

(57)【要約】

【課題】 特定の広告サーバからインターネット経由で配信されるバナー広告を異なる種類のブラウザで受信することができる汎用性を有するインターネット広告配信システムを提供する

【解決手段】 本発明のインターネット広告配信システムは、広告情報を送信するWWWサーバと、WWWサーバから送信された広告情報を受信してユーザに通知するメールと、通知を受取ったユーザがメールで受信した広告情報の内容を表示して観覧することができると共に、当該観覧した内容に基づく応答をWWWサーバに送信するブラウザとを備えている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 広告情報を送信するWWWサーバと、前記WWWサーバから送信された広告情報を受信してユーザに通知するメーラと、前記通知を受取ったユーザが前記メーラで受信した広告情報の内容を表示して観覧することができると共に、当該観覧した内容に基づく応答を前記WWWサーバに送信するブラウザとを備えていることを特徴とするインターネット広告配信システム。

【請求項2】 前記メーラは、起動により、埋め込まれたアドタグを解析するアドタグ解析手段と、前記アドタグ解析手段による解析結果を前記WWWサーバに送信する解析結果送信手段とを備えていることを特徴とする請求項1に記載のインターネット広告配信システム。

【請求項3】 前記メーラは、httpによる通信を可能にするhttp通信手段と、前記WWWサーバから配信されるhtmlを解析するhtml解析手段とを更に備えていることを特徴とする請求項2に記載のインターネット広告配信システム。

【請求項4】 前記メーラは、前記html解析手段による解析結果に基づいて当該メーラのウィンドウ内に文字、画像の少なくともいずれかを含む構成要素をレイアウトするレイアウト手段と、前記メーラのバナー広告を表示するウィンドウに、当該バナー広告以外の部分が重なって表示されないように制御する広告表示制御手段とを更に備えていることを特徴とする請求項3に記載のインターネット広告配信システム。

【請求項5】 前記広告表示制御手段は、更に、前記バナー広告の部分が常に画面の表示範囲内に存在するように制御することを特徴とする請求項4に記載のインターネット広告配信システム。

【請求項6】 前記メーラは、前記WWWサーバから配信されたバナー広告の部分をクリックすることにより、当該バナー広告の指定するURL部分を参照して前記html解析手段及び前記レイアウト手段により、前記メーラの前記ウィンドウ内に文字、画像の少なくともいずれかを表示するリンク手段を更に備えていることを特徴とする請求項4に記載のインターネット広告配信システム。

【請求項7】 前記リンク手段は、前記バナー広告の指定するURL部分を参照して、予め指定されたWWWブラウザを起動し、当該WWWブラウザのウィンドウ内に前記文字、画像の少なくともいずれかを表示するように構成されていることを特徴とする請求項6に記載のインターネット広告配信システム。

【請求項8】 前記メーラは、前記WWWサーバで生成されたクッキー情報を受信して保持し、該WWWサーバから該クッキー情報が要求された場合に、該保持しているクッキー情報を転送するクッキー情報保持転送手段を更に備えていることを特徴とする請求項7に記載のインターネット広告配信システム。

【請求項9】 前記WWWサーバは、広告サーバであることを特徴とする請求項1に記載のインターネット広告配信システム。

【請求項10】 広告情報を送信するWWWサーバと、前記WWWサーバから送信された広告情報を受信してユーザに通知するメーラと、前記通知を受取ったユーザが前記メーラで受信した広告情報の内容を表示して観覧することができると共に、当該観覧した内容に基づく応答を前記WWWサーバに送信するブラウザと備えているシステムにおけるインターネット広告配信方法であって、アドタグをメーラに予め埋め込み、前記メーラを起動し、前記アドタグを解析し、前記WWWサーバに対してURL形式で広告の配信を要求し、前記URL形式で要求された広告の配信に対して前記WWWサーバにおいて最適な広告を選択し、リンク先URLと共にバナー広告を前記メーラに送信し、広告を配信した日時等を配信ログに保存し、前記解析したアドタグの情報と前記WWWサーバから受信した広告を前記メーラに表示する段階を具備することを特徴とする方法。

【請求項11】 前記バナー広告をクリックし、予め設定されている外部ブラウザを起動し、前記バナー広告に設定されているURL情報を前記外部ブラウザに渡し、前記渡されたURLに基づいて前記外部ブラウザが前記WWWサーバにデータを要求し、広告に設定されたURLを前記WWWサーバにおいて解析し、要求をURL形式で広告主サーバへ転送し、前記バナー広告のクリック、日時等のログを保存し、前記広告主サーバにおいてURL形式で指定されたファイルを選択し、前記広告主サーバからユーザブラウザに対して、html又は他の形式で構成されるデータを送信し、前記ユーザブラウザにおいて受信した前記html又は他の形式で構成されるデータに基づいてページを画面に表示する段階を更に具備することを特徴とする請求項10に記載の方法。

【請求項12】 前記WWWサーバは、広告サーバであることを特徴とする請求項10に記載のインターネット広告配信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット広告配信に関し、特にバナー広告をインターネット広告配信するシステム及び方法に関する。

【0002】

【従来の技術】従来のインターネット広告配信システム及び方法としては、例えば、米国特許公報第5,809,242号に教示されているような、パッチ指向形システムにおいて遠隔ユーザにスケジュールされたメッセージを供給するシステムが知られている。このシステムは、より具体的には、以下のような構成を有する。ユーザは、局所的に電子メールを生成しかつ／または読取る。ユーザが電子メールを生成する間に、メッセージが

ローカルモニタの一部でユーザに表示され、メッセージは、ローカルディスプレイスケジュールに従って変化しかつローカル記憶装置に記憶される。メッセージは、特定のユーザをターゲットにする。ユーザが生成した電子メールを送信しかつ／または彼にアドレス指定された電子メールを受信する準備ができている場合に、ユーザのローカルクライアントは、モデムを介して遠隔電子メールサーバシステムへの接続を確立する。遠隔電子メールサーバシステムは、ユーザによって送信された電子メールを受信しかつ／またはユーザにアドレス指定された電子メールを送信するだけでなく、分配スケジュールに従ってユーザのローカルメッセージを更新する。電子メール及びメッセージ更新が送信された後、ユーザのローカルクライアントコンピュータは、遠隔電子メールサーバシステムから切断される。また、他の従来のインターネット広告配信システム及び方法としては、米国特許公報第5、848、397号に教示されているような、コンピュータユーザに対する連続的に変化するディスプレイのプレゼンテーションをスケジュールする方法及び装置が知られている。この方法及び装置は、広告支援形電子メールサービスでの使用に特に適している。ユーザコンピュータに存在している広告ディスプレイスケジュールは、ネットワークでサーバシステムから広告を受信する。受信により、広告ディスプレイスケジュールは、広告の優先順位を決定しかつそれを複数の優先順位が付けられた広告キューの一つに割り当てる。各キューは、「より重要」であると思われる広告が最初にユーザにプレゼントされるように所定のスケジューリング基準によりソートされる。広告ディスプレイスケジュールは、スケジューリング基準を更新するのに使用される広告のプレゼンテーションに関する統計情報をログし、かつそのような統計情報をサーバシステムで利用可能にする。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述したような、従来のインターネット上でバナー広告を配信する技術は、その大部分がWWWサーバを介してバナー広告を表示する方式であり、WWWサーバの一つである特定の広告サーバによって送信されたバナー広告は、該広告サーバに対応する特定のWWWブラウザにのみ表示されるので、汎用性がないという問題点があった。本発明は、上述した従来の技術における問題点を鑑みてなされたものであり、特定の広告サーバからインターネット経由で配信されるバナー広告を異なる種類のブラウザで受信することができる汎用性を有するインターネット広告配信システム及び方法を提供することをその課題とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明の上記課題は、広告情報を送信するWWWサーバと、WWWサーバから送信された広告情報を受信してユーザに通知するメーラ

と、通知を受取ったユーザがメーラで受信した広告情報の内容を表示して観覧することができると共に、当該観覧した内容に基づく応答をWWWサーバに送信するブラウザとを備えているインターネット広告配信システムによって達成される。

【0005】本発明のインターネット広告配信システムでは、メーラは、起動により、埋め込まれたアドタグを解析するアドタグ解析手段と、アドタグ解析手段による解析結果をWWWサーバに送信する解析結果送信手段とを備えてもよい。本発明のインターネット広告配信システムでは、メーラは、httpによる通信を可能にするhttp通信手段と、WWWサーバから配信されるhtmlを解析するhtml解析手段とを更に備えてもよい。本発明のインターネット広告配信システムでは、メーラは、html解析手段による解析結果に基づいて当該メーラのウィンドウ内に文字、画像の少なくともいずれかを含む構成要素をレイアウトするレイアウト手段と、メーラのバナー広告を表示するウィンドウに、当該バナー広告以外の部分が重なって表示されないように制御する広告表示制御手段とを更に備えてもよい。本発明のインターネット広告配信システムでは、広告表示制御手段は、更に、バナー広告の部分が常に画面の表示範囲内に存在するように制御するように構成してもよい。

【0006】本発明のインターネット広告配信システムでは、メーラは、WWWサーバから配信されたバナー広告の部分をクリックすることにより、当該バナー広告の指定するURL部分を参照して前記html解析手段及び前記レイアウト手段により、メーラのウィンドウ内に文字、画像の少なくともいずれかを表示するリンク手段を更に備えてもよい。本発明のインターネット広告配信システムでは、リンク手段は、バナー広告の指定するURL部分を参照して、予め指定されたWWWブラウザを起動し、当該WWWブラウザのウィンドウ内に文字、画像の少なくともいずれかを表示するように構成されてもよい。本発明のインターネット広告配信システムでは、メーラは、WWWサーバで生成されたクッキー情報を受信して保持し、該WWWサーバから該クッキー情報が要求された場合に、該保持しているクッキー情報を転送するクッキー情報保持転送手段を更に備えてもよい。本発明のインターネット広告配信システムでは、WWWサーバは、広告サーバであってもよい。また、本発明の上記課題は、広告情報を送信するWWWサーバと、WWWサーバから送信された広告情報を受信してユーザに通知するメーラと、通知を受取ったユーザがメーラで受信した広告情報の内容を表示して観覧することができると共に、当該観覧した内容に基づく応答をWWWサーバに送信するブラウザとを備えているシステムにおけるインターネット広告配信方法であって、アドタグをメーラに予め埋め込み、メーラを起動し、アドタグを解析し、WWWサーバに対してURL形式で広告の配信を要求し、UR

L形式で要求された広告の配信に対してWWWサーバにおいて最適な広告を選択し、リンク先URLと共にバナー広告をメーラに送信し、広告を配信した日時等を配信ログに保存し、解析したアドタグの情報とWWWサーバから受信した広告をメーラに表示する段階を具備する方法によって達成される。

【0007】本発明の方法では、バナー広告をクリックし、予め設定されている外部ブラウザを起動し、バナー広告に設定されているURL情報を外部ブラウザに渡し、渡されたURLに基づいて外部ブラウザがWWWサーバにデータを要求し、広告に設定されたURLをWWWサーバにおいて解析し、要求をURL形式で広告主サーバへ転送し、バナー広告のクリック、日時等のログを保存し、広告主サーバにおいてURL形式で指定されたファイルを選択し、広告主サーバからユーザブラウザに対して、html又は他の形式で構成されるデータを送信し、ユーザブラウザにおいて受信したhtml又は他の形式で構成されるデータに基づいてページを画面に表示する段階を更に具備してよい。本発明のインターネット広告配信方法では、WWWサーバは、広告サーバであってもよい。

【0008】

【発明の実施の形態】以下、添付した図面を参照して、本発明のインターネット広告配信システム及び方法の実施例を詳細に説明する。

【0009】

【実施例】図1は、本実施例のインターネット広告配信システム10の構成を示す概略ブロック図である。図1に示すように、本実施例のインターネット広告配信システム10は、WWWサーバの一つであり、広告情報を送信する広告サーバ11と、広告サーバ11から送信された広告情報を受信してユーザに通知するメーラ12と、通知を受取ったユーザがメーラ12で受信した広告情報の内容を表示してを閲覧することができると共に、当該閲覧した内容に基づく応答を広告サーバ11に送信するブラウザ13と、上記メーラ12及び上記ブラウザ13を少なくとも含む広告レシーバ14とによって構成されている。図2は、図1に示したメーラ12の構成を示す概略ブロック図である。メーラ12は、ユーザがメーラ12を起動したときにメーラ12に埋め込まれたアドタグ(Ad tag)をメーラ12が自動的に解析する機能を有するアドタグ解析部121と、アドタグ自動解析部121による解析結果を広告サーバ11に自動的に送信する機能を有する解析結果送信部122とを備えている。

【0010】また、メーラ12は、ハイパーテキストトランスファプロトコル(http)による通信を可能にする機能を有するhttp通信部123と、広告サーバ11等のWWWサーバから配信されるハイパーテキストマークアップ言語(html)を解析する機能を有する

html解析部124とを備えている。更に、メーラ12は、html解析部124の解析結果に基づいてメーラ12のウィンドウ内に文字、画像等の構成要素をレイアウトする機能を有するレイアウト部125と、メーラ12のバナー広告を表示するウィンドウに、他のウィンドウやツールバー等のバナー広告以外の部分が重なって表示されないように制御すると共に、バナー広告部分が常に画面の表示範囲内に存在するように制御する機能を有する広告表示制御部126とを備えている。メーラ12は、更に、広告サーバ11から配信されたバナー広告の部分をクリックすることにより、当該バナー広告の指定するユニフォームリソースロケーション(URL)部分を参照して、上記html解析部124及び上記レイアウト部125により、メーラ12のウィンドウ内に画像等を表示する機能を有するリンク部127を備えている。また、リンク部127は、バナー広告の指定するURL部分を参照して、予め指定されたWWWブラウザを起動させて、このWWWブラウザのウィンドウ内に画像等を表示する機能を更に有している。メーラ12は、WWWサーバ上で生成されたクッキー(cookie)情報をメーラ12が受信して保持し、該WWWサーバからクッキー情報を要求された場合に、該保持しているクッキー情報を転送する機能を有するクッキー情報保持転送部128を更に備えている。ここで、上記で用いた用語について簡単に説明する。メーラは、インターネットを介して、電子メールを送受信するものである。

【0011】アドタグ(Ad tag)は、広告サーバに対して、URL形式で、バナー広告を要求するためのパラメータを指定したタグである。ここで、パラメータとしては、バナー広告が表示される部分の幅、高さ、縁取りの幅、縁取りの高さ、垂直方向の空白、水平方向の空白、縁取りの色が含まれており、更に、任意に設定可能なパラメータを指定することもできる。これらのパラメータに基づいて広告サーバに対してバナー広告の配信を要求する。また、アドタグを含むhtmlを解析することは、以下のことを意味するものである。即ち、htmlにはタグと呼ばれる部分があり、文字の大きさ、右寄せ、左寄せを含む文字揃え等のレイアウトに関する情報や、表示する文字、画像等の指定情報が含まれている。そして、表示するページを構成するために、これらの情報を解析することを「アドタグを含むhtmlを解析する」という。クッキー(cookie)は、インターネットのWWWサービスにおいて、WWWブラウザとWWWサーバとの間の情報交換を行うためのものである。クッキーは、WWWサーバからの指示により、WWWブラウザで作成され、かつ保存される。以後、クライアント側のWWWブラウザは、指定されたURLをクッキー有効ドメインパスが一致しているかどうかを検査し、一致していればクッキーのデータをWWWサーバに送信する。広告サーバは、広告の配信を制御す

るためのWWWサーバであり、個々の広告毎に、出稿期間、露出回数、単価等を設定し、これらの設定に従って広告掲載サイトに広告を配信する機能を有するものである。また、日付、時間帯、ドメイン名等に基づいてターゲティングを行ったり、配信した日時、バナー広告のクリック等をログに保存しかつ管理する機能も有する。

【0012】次に、図2及び図3を参照して、図1のインターネット広告配信システムの動作を説明する。図2は、図1のインターネット広告配信システムによるバナー広告の配信の動作を示すフロー図である。まず、基本となるアドタクをメーラ12に予め埋め込み（ステップS1）、ユーザがメーラ12を起動し（ステップS2）、メーラ12が起動されるとアドタク自動解析部121が動作してアドタクを自動的に解析し（ステップS3）、解析結果送信部122により広告サーバ11に対してURL形式で広告の配信を要求し（ステップS4）、URL形式で要求された広告の配信に対して広告サーバ11において最適な広告を選択し（ステップS5）、リンク先URLと共にバナー広告をメーラ12に送信し（ステップS6）、広告を配信した日時等を配信ログに保存し（ステップS7）、上記ステップS3で解析したアドタク（html）の情報と広告サーバ11から受信した広告をメーラ12に表示する（ステップS8）。図3は、図1のインターネット広告配信システムによる、配信されたバナー広告をクリックしたときの動作を示すフロー図である。まず、ユーザがバナー広告をクリックし（ステップS101）、リンク部127により、予め設定されている外部ブラウザを起動し（ステップS102）、バナー広告に設定されているURL情報を外部ブラウザに渡し（ステップS103）、渡されたURLに基づいて外部ブラウザが広告サーバ11にデータを要求し（ステップS104）、広告に設定されたURLを広告サーバ11において解析し（ステップS105）、ユーザの要求をURL形式で広告主のサーバへ転送し（ステップS106）、バナー広告のクリック、日時等のログを保存し（ステップS107）、広告主サーバにおいてURL形式で指定されたファイルを選択し（ステップS108）、広告主サーバからユーザのブラウザに対して、html等で構成されるデータを送信し（ステップS109）、ユーザのブラウザにおいて受信したhtml等で構成されるデータに基づいてページを画面に表示する（ステップS110）。上述したように、本発明のインターネット広告配信システム及び方法によれば、電子メールを送受信するために使用されているメーラにバナー広告を配信するための機能が実装されるので、メーラは、広告サーバからのバナー広告の配信を受信することができるインターフェイスとして機能するように構成される。

【0013】

【発明の効果】本発明のインターネット広告配信システ

ムは、広告情報を送信するWWWサーバと、WWWサーバから送信された広告情報を受信してユーザに通知するメーラと、通知を受取ったユーザがメーラで受信した広告情報の内容を表示して観覧することができると共に、当該観覧した内容に基づく応答をWWWサーバに送信するブラウザとを備えているので、特定のWWWサーバからインターネット経由で配信されるバナー広告を異なる種類のブラウザで受信することができ、その結果、汎用性を有するインターネット広告配信システムを提供することができる。また、本発明の方法は、広告情報を送信するWWWサーバと、WWWサーバから送信された広告情報を受信してユーザに通知するメーラと、通知を受取ったユーザがメーラで受信した広告情報の内容を表示して観覧することができると共に、当該観覧した内容に基づく応答をWWWサーバに送信するブラウザと備えているシステムにおけるインターネット広告配信方法であって、アドタクをメーラに予め埋め込み、メーラを起動し、アドタクを解析し、WWWサーバに対してURL形式で広告の配信を要求し、URL形式で要求された広告の配信に対してWWWサーバにおいて最適な広告を選択し、リンク先URLと共にバナー広告をメーラに送信し、広告を配信した日時等を配信ログに保存し、解析したアドタクの情報とWWWサーバから受信した広告をメーラに表示する段階を具備するので、特定のWWWサーバからインターネット経由で配信されるバナー広告を異なる種類のブラウザで受信することができ、その結果、汎用性を有するインターネット広告配信方法を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のインターネット広告配信システムの一実施例の構成を示すブロック図である。

【図2】図1のインターネット広告配信システムによるバナー広告の配信の動作を説明するためのフロー図である。

【図3】図1のインターネット広告配信システムによる、配信されたバナー広告をクリックしたときの動作を説明するためのフロー図である。

【符号の説明】

10 インターネット広告配信システム

11 広告サーバ

12 メーラ

13 ブラウザ

14 広告レシーバ

121 アドタク解析部

122 解析結果送信部

123 http通信部

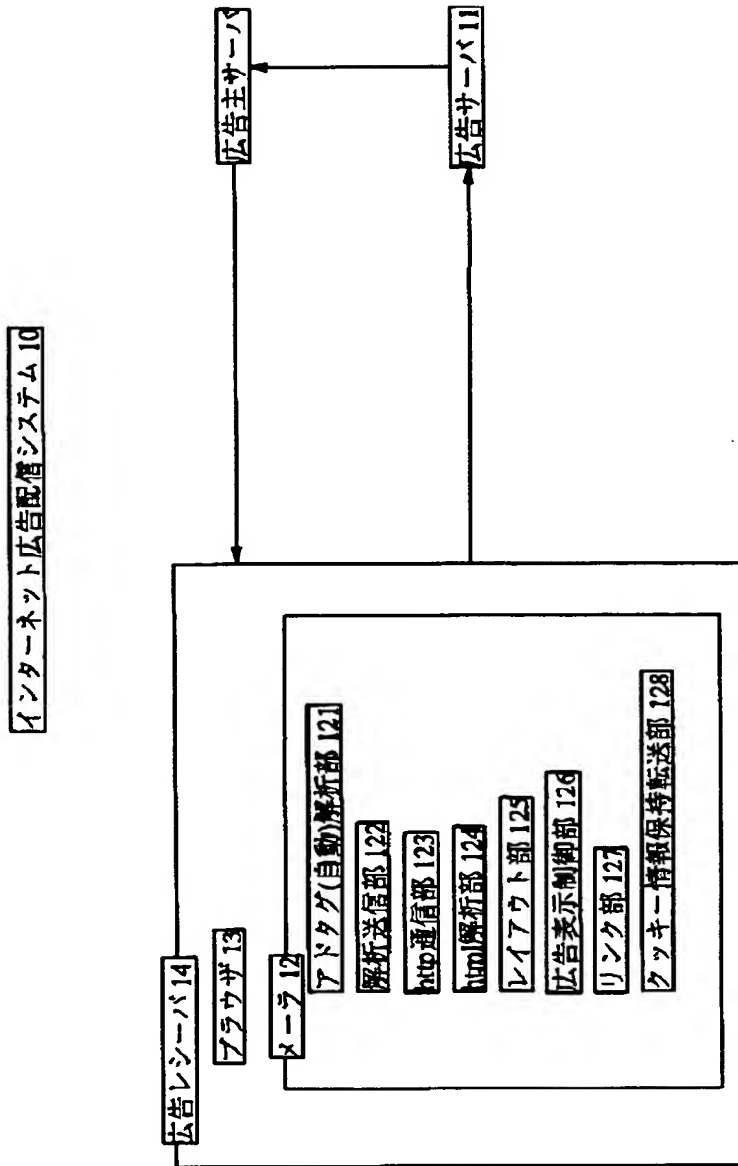
124 html解析部

125 レイアウト部

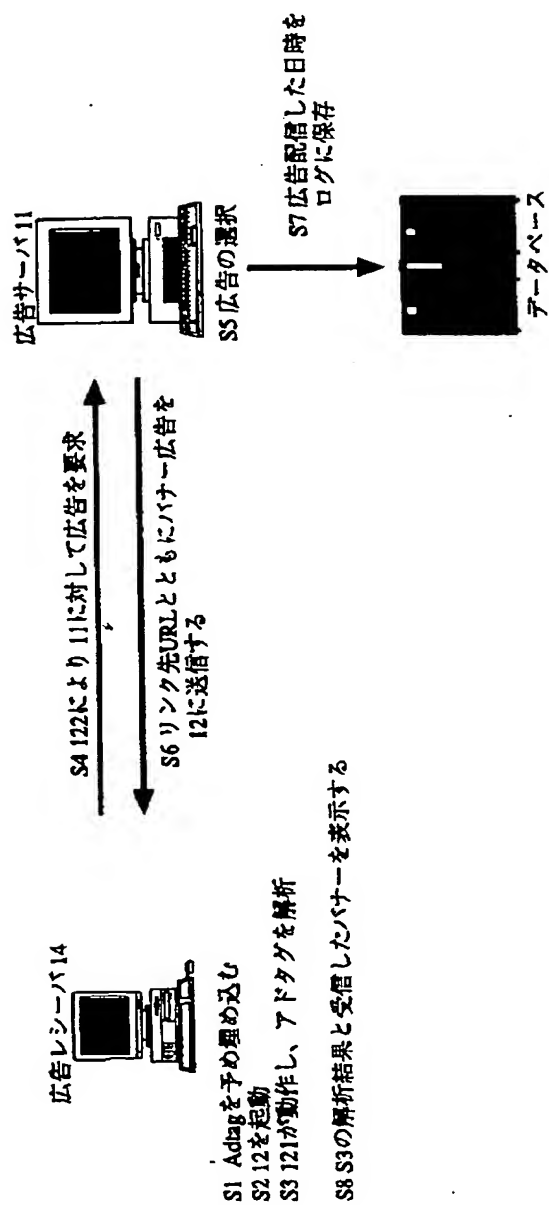
126 広告表示制御部

127 リンク部

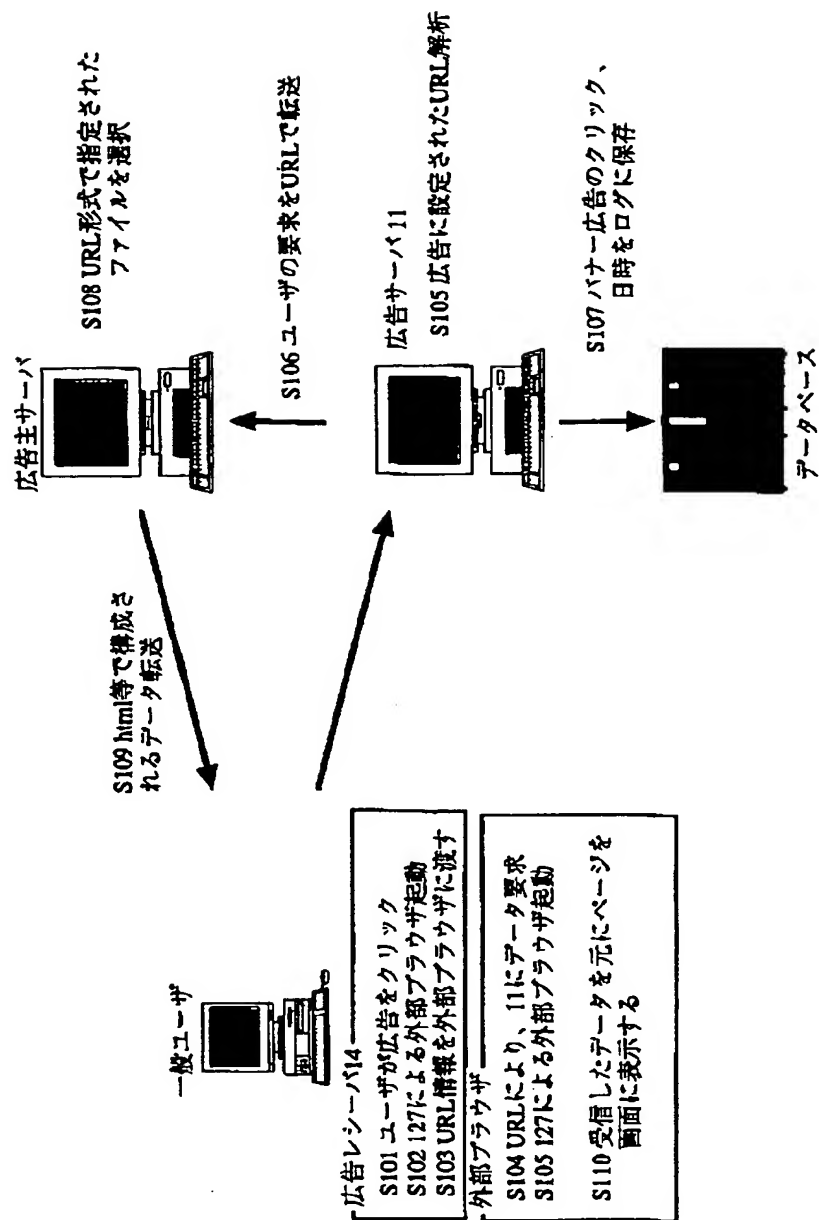
【図1】



【図2】



【図3】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.

H04L 12/58

識別記号

F I

G06F 15/419

H04L 11/20

キーワード (参考)

320

101Z

F ターム(参考) 5B049 BB49 CC02 CC31 EE05 EE07
EE59 FF03 FF04 GG04 GG07
5B075 KK03 KK07 KK20 KK33 ND03
ND06 ND20 ND23 ND36 PQ02
PQ13 PQ42 PR03 QP10 UU24
UU40
5B082 EA00 EA01
5B089 GA11 GA21 GB04 HA10 HB05
JA22 JA40 JB03 KA02 KB07
LB14
5K030 HA05 JT06 KA01